

認知症患者とその介護者に インタビューしたい

介護用製品に関するデプスインタビュー

<背景と課題>

介護用製品を開発している某メーカー様は認知症患者（非介護者）を持つ介護者に普段の困りごと等をヒアリングし今後の製品開発に役立てたいと考えていました。これまでも介護者を呼んで会場でのデプスインタビューを実施した経験はありましたが、介護されている認知症患者のイメージがつかめず、腑に落ちないインタビューとなっていました。

<実施内容>

介護者をリクルートすることによりオンラインデプスインタビューを実施。リクルートの際には患者である非介護者にもインタビューが可能か、インタビューが難しい場合にも本人の様子を見せてもらうことが可能かを聞き、許諾を得られた方にインタビューに協力をいただきました。またオンラインエスノを組み合わせ、非介護者の部屋の中の様子や、家の中の様子を映してもらって室内観察も行いました。

<インタビューの流れ>

介護者インタビュー（導入）



オンラインエスノによる非介護者の部屋の観察



非介護者に対してインタビュー



介護者インタビュー



<結果>

インタビュアーやクライアントは非介護者の生活の様子を観察し、本人からも話を聞くことができたので、介護者に対するインタビューにおいて語られた内容を深く理解でき、また共感を持って捉えることができました。

<ココがポイント>

近年ニーズが高まっている介護者/非介護者に対する調査。これまでの介護者を会場に呼んでのインタビューは、非介護者の実態がよく見えず、一方で訪問調査は時間や費用がかかり簡単には実施することができませんでした。しかしながらオンラインインタビューを利用すれば安価に効率よく介護者/非介護者の両方にインタビューし、かつ両者の生活の様子を見ることが可能になります。